

要点確認テスト 第 21 回 問題

(有)拓明館

(建 物)

問 1 ラーメン構造は、柱とはりを組み合わせた直方体で構成する骨組である。

問 2 トラス式構造は、細長い部材を三角形に組み合わせた構成の構造である。

問 3 アーチ式構造は、スポーツ施設のような大空間を構成するには適していない構造である。

問 4 壁式構造は、柱とはりではなく、壁板により構成する構造である。

問 5 木造建物の寿命は、木材の乾燥状態や防虫対策などの影響を受ける。

問 6 鉄筋コンクリート構造のかぶり厚さとは、鉄筋の表面からこれを覆うコンクリート表面までの最短寸法をいう。

問 7 鉄骨構造は、不燃構造であるが、火熱に遭うと耐力が減少するので、耐火構造にするためには、耐火材料で被覆する必要がある。

問 8 鉄筋コンクリート構造におけるコンクリートのひび割れは、鉄筋の腐食に関係する。

問 9 モルタルは、一般に水、セメント及び砂利を練り混ぜたものである。

問 10 骨材とは、砂と砂利をいい、砂を細骨材、砂利を粗骨材と呼んでいる。

問 11 コンクリートは、水、セメント、砂及び砂利を混練したものである。

問 12 鉄骨造は、自重が大きく、靱性が小さいことから、大空間の建築や高層建築にはあまり使用されない。

問 13 鉄筋コンクリート造においては、骨組の形式はラーメン式の構造が一般に用いられる。

問 14 鉄骨鉄筋コンクリート造は、鉄筋コンクリート造にさらに強度と靱性を高めた構造である。

問 15 ブロック造を耐震的な構造にするためには、鉄筋コンクリートの布基礎及び臥梁

要点確認テスト 第 21 回 問題

(有)拓明館

により壁体の底部と頂部を固める必要がある。

(住宅金融支援機構)

問 17 機構は、バリアフリー性、省エネルギー性、耐震性、耐久性・可変性に優れた住宅において、優良住宅取得支援制度を設けている。

問 18 機構は、証券化支援事業(保証型)において、高齢者が自ら居住する住宅に対してバリアフリー工事又は耐震改修工事を行う場合に、債務者本人の死亡時に一括して借入金の元金を返済する制度を設けている。

問 19 機構は、証券化支援事業(買取型)において、民間金融機関が貸付ける長期・固定金利の住宅ローン債権を買取りの対象としている。

問 20 機構は、経済情勢の著しい変動に伴い、住宅ローンの元利金の支払いが著しく困難となった場合に、償還期間の延長等の貸付条件の変更を行っている。

問 21 機構は、証券化支援事業(買取型)において、民間金融機関から買い取った住宅ローン債権を担保として MBS(資産担保证券)を発行している。

問 22 証券化支援事業(買取型)における民間金融機関の住宅ローン金利は、金融機関によって異なる場合がある。

問 23 機構は、証券化支援事業(買取型)における民間金融機関の住宅ローンについて、借入金の元金の返済を債務者本人の死亡時に一括して行う高齢者向け返済特別制度を設けている。

問 24 機構は、証券化支援事業(買取型)において、住宅の建設や新築住宅の購入に係る貸付債権のほか、中古住宅を購入するための貸付債権も買取りの対象としている。

問 25 機構は、地震に対する安全性の向上を主たる目的とする住宅の改良に必要な資金の貸付けを業務として行っている。

問 26 機構は、証券化支援事業(買取型)において、住宅の改良に必要な資金の貸付けに係る貸付債権について譲受けの対象としている。

要点確認テスト 第 21 回 問題

(有)拓明館

問 27 機構は、高齢者の家庭に適した良好な居住性能及び居住環境を有する住宅とすることを主たる目的とする住宅の改良（高齢者が自ら居住する住宅について行うものに限る。）に必要な資金の貸付けを業務として行っている。

問 28 機構は、市街地の土地の合理的な利用に寄与する一定の建築物の建設に必要な資金の貸付けを業務として行っている。